

一般社団法人 高知県子ども会連合会



高子連だより

No. 5 7

平成25年7月23日発行



第44回 高知県子ども会ジュニア・リーダー講習会（平成25年6月15日（土）～16日（日）

平成25年度 前期総会

とき 平成25年6月23日（日）14：00～

ところ 高知共済会館 高知市本町5丁目3-20 TEL 088-823-3211

議事

第1号議案 平成24年度一般会計収支決算報告・監査報告

第2号議案 理事・監事選任議案について

全議案承認されました。



第2号議案

平成25・26年度 高子連理事・監事選任議案

	氏名	選出ブロック名
理事	杉村高晴（高知市子ども会連合会会長）	高知
	岡本国男（高知市子ども会連合会副会長）	高知
	久保尚（安芸市子ども会連絡協議会委嘱理事）	安芸
	宗円幸司（香南市子ども会連合会指導者）	香美
	森下幸則（南国市子ども会連合会会長）	南国
	田岡学（本山町子ども会育成協議会会長）	土長
	坂本守正（いの町子ども会連合会会長）	吾川
	前田良二（須崎市子ども会連合会会長）	高岡
	柿内剣児（黒潮町育成連合会会長）	幡多
	西内昭男（H23・24年度高知県子ども会連合会会長）	学識
	小倉卓（H23・24年度高知県子ども会連合会常務理事）	学識
	吉永宣生（高知県子ども会連合会元常務理事）	学識
監事	平山佳志美（香美市子ども会連合会指導者）	
	尾崎和敏（いの町子ども会連合会監事）	

ごあいさつ

(一社)高知県子ども会連合会
会長 西内 昭男

平成25年度総会で選出され会長を務めさせていただきます、西内ですどうぞよろしく御願いいたします。

この4月1日より一般社団法人として、心新たにスタートを致しました、心を引き締め喜び合いたいと思います。一般社団法人になりまして会員は、市町村子ども会連合会より各単位子ども会となりました、総会は代議員制となり参加者も各市町村より、多くの皆様の出席を得ました、今まで以上に活性化に向けたご意見も頂きたい、また高子連を身近に感じていただけるのではないかと期待をしてあります、法人として自立し健全財政の確保という基本も課せられました、財源確保の方策も検討しなければなりません、要は新しい事業などにより収入を得ること、会費の検討もしなければなりません、今までのようボランティアだけでは財政基盤が確立できないということです、おおきく方針を再検討しなければならないと思っております。

しかし私たちには、組織の確立と共に、子ども達の社会教育の向上、健全育成、子ども会活動の活性化という、大きな基本・目標があります、そのことを見失うことの無いように頑張らなければなりません、単位子ども会の活性化は、皆様の肩にかかるのです、我々も働くためには、皆様と市町村子連役員の皆様と共に手を取り、動かなければ成らないと思っております、私も皆様の声を聞きに市町村子連の総会など、大きな行事の機会には、精一杯出向みたいと思っておりますのでまずは、事務局に声をかけて私たちを呼んでください、なお新法人となり規定上手続きや、提出物の期限締め切りなど、今までより厳守されるべき点も数多くあります、事務局とよく連絡の上取り組みをよろしく御願いいたします。

ここで先日の5月29日に全子連総会が開催され出席をしておりましたので概要を簡単に報告させていただきます。危険予知講習会の制度が変わり、初級認定は県子連で、中級は中四国ブロックで開催できることになりましたので、講習会を充実し、認定者の確保を行ってゆきたい、また各種研修会の補助額が増額されました、その事により参加費が減額されますので、ぜひ参加をし、交流及び、知識の向上を図ってください。

本年度は活動活性化に向けて専門委員会に、ジュニア・リーダーの研修のあり方について研究をしていただき、2月14日に答申を頂きましたのでよく協議をし、答申を活かした研修計画をたて、技術・資質の向上につなげたい。また指導者・育成者の研修についても順次諮詢したいと思っております。現在の社会情勢では、全てを子ども会だけではなかなか生き残れないと思うのです、他団体とも交流を深め連携を検討したい、県教育委員会の指導により、高知自然学校連絡会が設立されました、この組織は子ども達の自然体験活動・環境学習の指導者養成や、体験活動事業に取り組む組織であります、研修会などの情報が入り次第、会員の皆様にお知らせしますのでぜひ参加をし、技能資質の向上を図るよう研鑽していただきたい。来年度は中四国ジュニア・リーダー大会が高知県で開催されます、早く実行委員会を組織し準備に入らなければなりませんのでご協力をよろしく御願いいたします。それでは今後ともご協力、ご支援をよろしく御願いいたしまして、挨拶とさせていただきます。

総会を終えて

(一社)高知県子ども会連合会
副会長 小倉 卓

平成25年4月1日に法務局に一般社団法人高知県子ども会連合会の登記がなされました。40数年の歴史を歩んできた社団法人高知県子ども会連合会の名称変更です。どんな会社でも30年たてば老舗と言われます。老舗となれば信用度も増し、全国的にみても倒産率は低いと言われてあります。

高知県子ども会連合会も老舗の仲間入りをしている訳です。先代、先々代から受け継いできた財産(社会教育における大きな貢献度)を今後もその価値を減らすことなく、組織の運営にあたらなければなりません。

名称が変われば気持を変する様に、更なる組織固めと事業の発展をと思うのが、人の常であります。

一般社団法人として、先般6月23日に最初の定時総会が開催されました。従前と違った総会の様相であり、多数の県下の単位子ども会の代表であります代議員の初の出席の下に議案等の審議をいたしました。

子ども会の原点は、日常生活の中における遊びを中心とした子どもの集団活動であります。ややもすると、このことを忘れ、組織の運営や事業をこなしていかなければならないという使命感で1年が終わりります。

県下の単位子ども会及び市町村子ども会連合会の集合体であります高知県子ども会連合会におきましては、市町村子ども会連合会の中に一つでも二つでも単位子ども会が新たに誕生し、市町村子ども会連合会の活性化こそが、高知県子ども会連合会の喜びであり、県下の単位子ども会の育成のためどんなお手伝いができるか、また何をすべきかを皆様方にお教えいただきながら、組織の活性化と発展に向けて役員一同頑張っていきたいと思います。

最後に定期総会に出席していただきました代議員の皆様お疲れ様でした。



安全教育(危険予知トレーニングのすすめ方)

1、KYTとは

キケンのK、ヨチのY、トレーニングのTをとって“危険予知訓練”の略称とし、産業界では中央労働災害防止協力の提唱により“ゼロ災害”を目標に具体的にすすめられている方法です。

- (1)全員参加でチームワークや感受性を高める。
- (2)みんなで危険を発見し対策を考え合い、わかり合って実行する、といったねらいで多くの職場で実践されています。

2、子ども会活動での活用

産業界で行われているKYTを研究してみると、興味のもてる視覚的なイラストシートを使用して、すぐれた効果を発揮しています。子ども会活動の安全教育にも十分活用できる要素をもっています。

期待できる効果としては

- (1)指導者が一方的に指示する“注意”でなく子どもがそれぞれ自分の具体的に問題として考えやすい。
 - (2)ゲーム的要素があるので興味がわく。
 - (3)興味のもてる方法なので“注意”をよくきいてない子どもが少なくなる。
 - (4)注意力を喚起し危険予知、回避能力が高まる。
 - (5)具体的な小集団活動の促進とグループワークの実習になる。
 - (6)話し合いが活発になる。
 - (7)具体的な安全教育になる
- などが考えられます。

高知県子ども会連合会では、各子ども会よりKYT講習会の依頼があれば講師指導者を派遣します。

第44回 高知県子ども会ジュニア・リーダー講習会 アソブンジャー・トレーニング・セミナー ステップ1

平成25年6月15日（土）～16日（日）（1泊2日 野市青少年センター）において、参加された7名の方に感想をいただきました。

初めての子ども会

中川 智花

今日は初めて子ども会に参加して、私は中一でまさかの全員年上ということで少し緊張したけど、みんなで楽しく活動が出来て、良かっただし何よりアソブンジャーという物はその名の通り子ども達と協力したりすることなんだと思っていました。たしかに、それもありましたが、そのほかにも子どもはどんなことをするのが好きかやどうしたら楽しく活動できるかなどをちゃんと考えているということを学べました。そのほかには、協力することなども学べたので良かったです。

私はまだまだわからないことは多いですがいつかいろいろ勉強をしてアソブンジャーになれた時に、このような活動の中でこんどは自分が子ども達に教える側になれていたら良いと思いました。これからは、頼りになるリーダーになれるようにがんばって行きたいです。

初めての参加

牛窓 聖子

私は今回が初めての参加で、最初は緊張していたけど、俊介くんや、悠人くんのおかげで緊張がほぐれました。ゲームでは少人数だったけどすごく楽しくできていました。特に楽しかったのは、種まき、木のりすなどです。だけど、はしゃぎすぎて次の日は体中が痛かったです。今回これに参加して、知らなかったことや、初めてのことを体験できて良かったです。そして、初対面の人と話したりするのが苦手だったけど、少しはましになれた気がします。反省点は、行動が遅かったり、経験者的人に頼りすぎているところがあったことと、集中してなくて人の話を聞けていない部分が多々あったこと、ゲームの時に声を出し切れないことがあったことなので今回反省するべきところは反省して、次に活かしたいと思います。

今回は本当にいい体験でした。この2日間学んだことをこれからに活かして頑張りたいです。



研修で学んだこと

塩見砂理菜

今回の研修では、レクをたくさん知れてよかったです。今まで自分が楽しんでいただけだったけど、今回はゲームの説明の仕方とか視点を変えて見て学べたのでよかったですなあと思いました。あと、子どもたちの中に入って何をしたいかなどを決める時にいつもあまりうまくできなかっただけど、話し合いの方法を教えてもらったので次からやってみたいなと思いました。野外炊飯は、飯ごうの中がこげて汚れがのかなかった経験は初めてだったので勉強になりました。それに、先輩方が卒業していくのでもっとしっかりしなきゃいけないなと思いました。アソブンジャーは、あまり自信がないけど、頑張りたいと思います。レクダンがすごく楽しかったので、オドルンジャーを極めたいと思いますっ!!笑 ありがとうございました。



ぼくの目標

葛岡 尚樹

ぼくは、みんなでゲームが楽しめてよかったです。カレーなどを作る時、スムーズに出来たことがよかったです。カレーをいれる時に、近づけていれることが分かりました。

ぼくは、カレーをいたることがないので、やってみました。

スタンツでは、ゆうととさやかでげきを何やるかをすぐにきめたことは、いちばんよかったです。ぼくが、中一の時よりもはやくできたことがうれしいです。

がんばりたいこと

ぼくは、まずアソブンジャーのバッジをほしいです。バッジを取れたらお父さんに見せたいです。

だけど、次の子供会に行けないので、くやしいです。

らい年いけたらバッジを取りたいです。

次は、オドルンジャーの後にウタウンジャーの順でバッジをとりたいです。



新しい気持ちでの参加

笠岡 俊介

今回は今までの講習会とはちがう体制だったので新しい気持ちで参加できた。

参加者が9人という少人数での講習会なので最初こそ不安だったが、いざ始まってみると話し合いもスムーズに進むし、少人数向けのゲームやレクダンを教わることができ、とても良い経験になった。

今回はいつも居る同年代のジュニア達が居らず、普段からどれだけ頼っているのか気付かされた。

新しく始まった「あそぶんじゅー」制度で誰よりも早くあそぶんじゅーRedの資格をとりたい。そして、下の代に今まで学んできたことを伝えられるようなリーダーになりたいです。



自分だけのシナリオ

笠岡 悠人

時間があまりないので、箇条書きのようにした方が、自分の気持ちを正確に伝えられるのではないかと考えたので、そのようにする。

自分の生まれながらに持った能力を最大限に活かしたい→まず、自分の能力を正確に理解する→データが必要→本を読む、人と接する



学んだこと

畠山咲野花

今回はいつもと違いジュニアリーダーではなくあそぶんじゅー（Red）を育成するStep1だったので、新しいことをすることにたいする期待感でいっぱいでした。今回は人数が少なくて、少しつらいところがあったけどそれなりに、自分が成長できた気がします。レクについてもまだ、知らなかつたレクをいくつも学ぶことができてよかったです。でもいざ、実践しようとするとできないことがあるので、そこをバッチテストまでに直したいと思います。今年から高校になり中学時代とちがい先輩ジュニアに甘えず、自力で頑張りたいと思います。次回は、中国、四国と重なっているので、これるかわかりませんが、来ることができたら、アソブンジゅー→オドルンジゅー→ウタウンジゅー→アソブンジゅーRedになれるようにコツコツ努力したいです。

今回も例年と同じようにたくさん学ぶことができてよかったです。おつかれ様でした。



(一社) 高知県子ども会連合会

事務局所在地

〒780-0870 高知市本町4丁目1番37号

丸ノ内ビル3F

高知県社会福祉協議会分室内

☎ 088-855-5481 FAX 088-855-5481

編集 広 報 部

久保・宗圓